

国際安全保障学会

第2回定例研究会

2011年10月29日（土曜日） 14時～18時10分

青山学院大学（青山キャンパス）

総研ビル9階16会議室

【前回と、建物は同じですが、部屋が異なります。】

最寄り駅からのアクセス地図：<http://www.aoyama.ac.jp/other/access/aoyama.html>

キャンパスマップ：<http://www.aoyama.ac.jp/other/map/aoyama.html>

【ご注意】

- ・青山学院大学は、当日は学園祭を実施しております。そのため、前回のような会場案内を正門にて行うことはできません。会場の位置については、上のキャンパスマップで事前にご確認下さい。また、コピー機等は使用できない可能性があります。ご注意下さい。
- ・飲み物等を購入するには、エレベーターで1階に降りて建物の外に出なければならないため、時間がかかります。学園祭の影響も考えられますので、各自お持ち込みになることをお勧めいたします。

受付開始：13時40分

開会：14時00分

開会の言葉

国際安全保障学会理事・定例研究会小委員長

高木誠一郎（日本国際問題研究所研究顧問／前青山学院大学教授）

以下、全セッションの司会者：高木誠一郎

セッションI：14時10分～15時

研究報告

中国人民解放軍の予算外経費——人民解放軍によるビジネス・経済活動

報告者

土屋貴裕（防衛大学校総合安全保障研究科後期課程特別研究員）

討論者

浅野 亮（同志社大学法学部教授）

セッションⅡ：15時05分～15時55分

研究報告 ビンラディン殺害作戦の特質——標的殺害の視角
報告者 杉本 宏（朝日新聞社フォーラム事務局フォーラムディレクター）
討論者 片山善雄（防衛研究所政策研究部防衛政策研究室長）

休憩（20分間）

セッションⅢ：16時15分～17時05分

研究報告 新冷戦初期の日本の外交・安全保障政策の変容
 ——外務省に焦点を当てて
報告者 山口 航（同志社大学大学院法学研究科博士課程）
討論者 中島信吾（防衛研究所戦史研究センター主任研究官）

セッションⅣ：17時10分～18時10分

【テーマ 米軍の人道支援活動と「トモダチ作戦」】
研究報告 1 米軍における HA/DR の変遷
報告者 石原敬浩（海上自衛隊幹部学校第1 教官室教官・2 等海佐）
研究報告 2 東日本大震災における日米共同作戦——日米同盟の新たな局面
報告者 下平拓哉（海上自衛隊幹部学校第2 教官室長・1 等海佐）
討論者 佐藤丙午（拓殖大学海外事情研究所教授）

閉会の言葉 高木誠一郎

懇親会のご案内

・終了後、青山学院大学近辺の店にて懇親会を行いたいと思います。前回は、出席者の半数近い参加があり、大盛況でした。今回も、奮ってご参加下さい。

・会費については、前回同様、院生・若手の会員（パーマネント・ポジションについていない方）への若干の優遇措置を考えております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。おおむね、一般 4000 円程度、院生・若手 3000 円程度を目安に会場を探す予定です。

◎今回は、当日青山学院大学の学園祭が開催されるため、周辺の飲食店は大混雑が予想されます。会場予約の都合上、参加希望者は、必ず事前の申し込みをお願いします。懇親会への無断欠席はご遠慮下さい。会場は、当日お知らせします。